

(平成29年6月作成)

事務事業評価シート

(H.29)No.	1462	(H.28)No.	1462
-----------	------	-----------	------

事務事業名	三重国体準備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	国体準備室	合田 卓也	

会計区分	事業コード	520701
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	三重国体準備事業	
項 保健体育費	(小事業名)	
目 保健体育総務費	三重国体準備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	2	生涯学習・生涯スポーツの推進
	施策	2	生涯スポーツ
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
平成33年に三重県で開催される第76回国民体育大会に向け、競技開催並びに来場等に関する事前準備を実施し、円滑な大会・競技運営や市民がこぞって参加できる体制を構築します。
事業内容
開催に向けた国体準備に関する視察費用及び準備委員会の設立。 競技会場となっているホッケー場や競技施設の計画策定。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	三重国体に関する準備事業 愛媛国体プレ大会(ホッケー) 視察旅費 33千円 消耗品費 88千円 使用料及び賃借料 68千円 備品購入費(ホッケーゴールほか) 814千円	三重国体に関する準備事業 国体先催県視察旅費233千円 消耗品費 100千円 印刷製本費 150千円 使用料及び賃借料 156千円	準備委員会負担金 2,000千円 新ホッケー場建設事業 260,000千円	実行委員会負担金 6,000千円 国体関連施設整備 160,000千円	実行委員会負担金 100,000千円

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		1,003千円		639千円	262,000千円	166,000千円	100,000千円
内訳(千円)							
国・県支出金					150,000	27,500	60,000
地方債						66,666	
その他(スポーツ振興くじ)					100,000		
一般財源	0	1,003	0	639	12,000	71,834	40,000
人工数							
職員		0.60人		1.70人	6.00人	7.00人	11.00人
臨時職員等		0.01人		0.10人	1.00人	2.00人	2.00人
②概算人件費	0千円	4,517千円	0千円	12,920千円	46,700千円	55,900千円	85,900千円
①+②総事業費	0千円	5,520千円	0千円	13,559千円	308,700千円	221,900千円	185,900千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度(取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
第76回国民体育大会(三重とこわか国体)の開催に向けた諸準備を計画的かつ着実に推進します。国体開催を契機に市民の皆様のスポーツへの関心を向上させ、スポーツの日常化につなげるとともに、スポーツ環境の整備につなげます。関係機関と十分に連携して計画策定を行うとともに、市民総ぐるみで参画いただける体制を構築します。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画 名張市スポーツ推進計画
平成33年の大会開催に向けた諸準備を着実に推進するため、準備委員会の設置や競技場の整備などを計画的に進めるとともに、広報活動や競技力向上に取り組めます。庁内組織の体制整備を含め、関係機関と十分に連携を行いながら、計画的に準備を進めます。	